



**2011-10-26**

## 2011 シーズン 終了

10月23日の中等部こぐまリーグ最終戦をもって、北嶺ラグビークラブの2011シーズンが終了しました。今シーズンを振り返ると、高等部・中等部ともに「いい試合はするが、あと一歩」と云った結果が多く感じられました。もちろん、北嶺の部員達は、どのゲームも諦めることなく、泥臭くしつこいラグビーをしてくれる事は嬉しいのですが、逆に言えば、スマートに勝ちきる決定力に欠けていたようにも感じました。来シーズンへの反省課題として、冬のトレーニングに生かしていければと考えています。

## 中等部 戦績

中等部は、現4年の抜けた穴が大きく、チームの建て直しに時間がかかりました。残念ながら全中予選は慶祥に惜敗し、体文協杯でも結果を残せませんでした。しかし、それをバネに東日本大会予選では、100点満点の試合展開で、全道大会二連覇を成し遂げました。

### 第2回北海道ラグビーフットボール中学校夏季大会

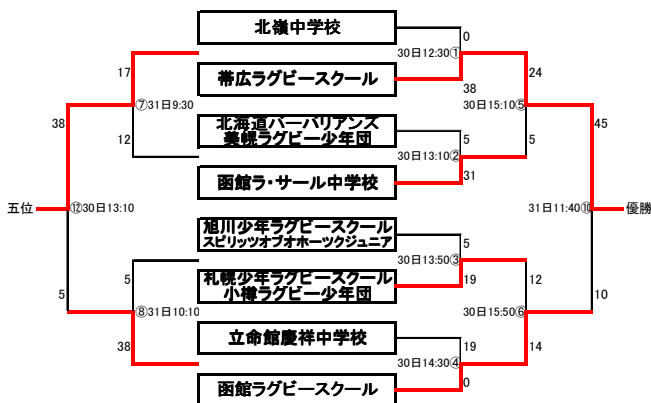
野幌 G・定山溪 G

	ラ・サール	立命館	北嶺	順位
函館ラ・サール	-	②7/23 15:00 5 × 27	③7/25 14:00 7 × 29	3
立命館慶祥	②7/23 15:00 27 ○ 5	-	①7/18 9:30 15 ○ 10	1
北嶺	③7/25 14:00 29 ○ 7	①7/18 9:30 10 × 15	-	2

### 第5回体育文化協会杯ジュニアラグビー選手権

平成23年7月30日-31日

野幌総合運動公園ラグビー場

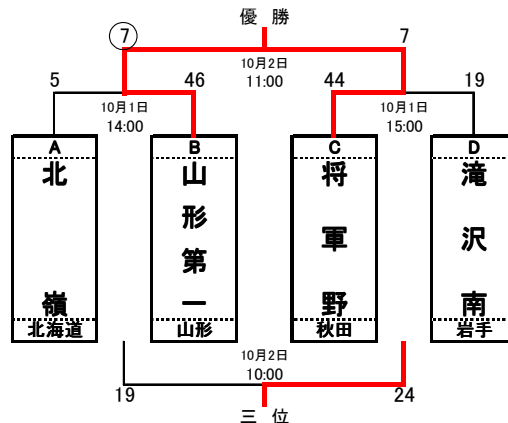


### 第30回 北海道ラグビーフットボール中学校大会

月寒 G

	ラ・サール	立命館	北嶺	順位
函館ラ・サール	-	②9/10 15:00 15 × 41	③9/11 10:00 7 × 36	3
立命館慶祥	②9/10 15:00 41 ○ 15	-	①9/9 15:00 12 × 26	2
北嶺	③9/11 10:00 36 ○ 7	①9/9 15:00 26 ○ 12	-	1

### 第31回東日本中学生ラグビー大会東北予選



# 高 等 部 戦 績

今シーズンの春季大会から、支部大会はリーグ戦が採用されました。山の手・慶祥の二強に、どこまで食らいつくか、また、実力的に競り合うチームには、いかに勝ち切るかが課題でした。しかし、春季大会・新人戦どちらも、あと1トライ、あと2トライを攻めきれず全道大会進出をポロリと逃してしまいました。

## 第36回札幌支部高等学校ラグビー春季大会

野幌 G

Aリーグ	山の手	立命館慶祥	北嶺	大麻	勝敗	得失点差	勝点	順位
1	山の手	41 ○ 5	98 ○ 0	39 ○ 0	3 - 0	+173	15	1
2	立命館慶祥	5 ● 41	55 ○ 7	66 ○ 0	2 - 1	+78	10	2
3	北嶺	0 ● 98	7 ● 55	14 ● 22	0 - 3	-154	0	4
4	大麻	0 ● 39	0 ● 66	22 ○ 14	1 - 2	-97	4	3

T G P D 計 総				総 計 D P G T							
A4位	前	3	1	17	43	24	12	1	2	前	B1位
北嶺	後	4	3	26	43	12	1	2	後	札幌南	

## 第52回札幌市民大会 ラグビー1年生の部

6月25日 月寒ラグビー場

①山の手	②札幌A (札幌南・尚志・南陵)	③札幌B (厚別・清田・月寒・野幌)	④札幌C (北嶺・立命館慶祥・大麻)	勝敗	得失点差	順位
山の手	31 ○ 0	33 ○ 0	17 ○ 0	3 - 0	+81	1
札幌選抜A	13:30 0 × 31	(6) 0 × 15	(4) 0 × 24	0 - 3	-70	4
札幌選抜B	14:10 0 × 33	15:10 15 ○ 0	(2) 0 × 17	1 - 2	-35	3
札幌選抜C	14:50 0 × 17	14:30 24 ○ 0	13:50 17 ○ 0	2 - 1	+24	2

## 第21回北海道高等学校ラグビー1年生U16大会

8月5日・6日北見若松橋 G

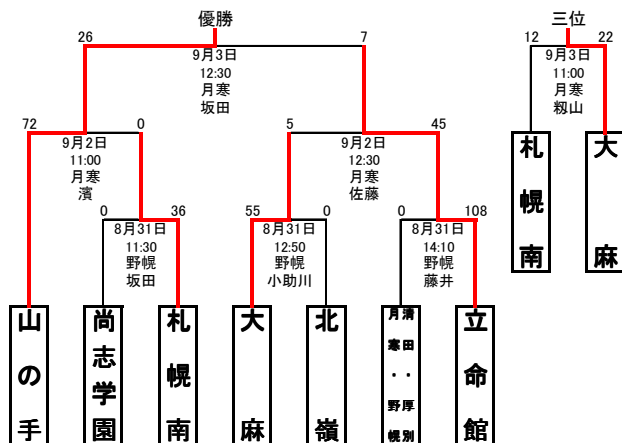
Cグループ

札幌B	旭川合同	十勝・根釧	札幌・小樽	勝	分	負	順位
札幌B	15 ○ 0	14 ○ 0	10 ○ 0	3	0	0	1
旭川合同	0 × 15	17 ○ 0	7 ○ 5	2	0	1	2
十勝・根釧	0 × 14	0 × 17	5 × 12	0	0	3	4
札幌・小樽	0 × 10	5 × 7	12 ○ 5	1	0	2	3

カップ

山の手	A1 山の手	B1 北見A	C1 札幌B	勝	分	敗	順位
A1 山の手	○	○	○	2	0	0	1
B1 北見A	×	○	○	1	0	1	2
C1 札幌B	×	×	○	0	0	2	3

## 第64回札幌支部高等学校ラグビー選手権大会



## 第36回札幌支部高等学校ラグビー新人戦

9月25日・10月1日・10月9日 野幌 G

Bリーグ	立命館慶祥	北嶺	大麻	尚志南陵	勝敗	得失点差	勝点	順位
4	立命館慶祥	38 ○ 8	25 ○ 7	96 ○ 0	3 - 0	+144	15	1
5	北嶺	8 ● 38	35 ○ 31	83 ○ 0	2 - 1	+57	10	2
6	大麻	7 ● 25	31 ● 35	43 ○ 12	1 - 2	+9	7	3
7	尚志南陵	0 ● 96	0 ● 83	12 ● 43	0 - 3	-210	0	4

10月10日 11:45 R:

A2位	清田・野幌・月寒	17 - 7	北嶺	B2位
-----	----------	--------	----	-----

## 山 形 遠 征 感 想 文

「東北・北海道中学校代表決定戦を終えて」 3年 S.R  
 秋の北海道での東北大会予選で優勝し今年も東北大会に出場することが出来ました。去年も先輩たちに二度連れて行ってもらっているのが三度目の東北遠征となりましたが今回は最上級生でレギュラーメンバーということもあって心の持ち方が大分違いました。去年は先生、先輩に指示されて動き回っていたのが今年は自分なりに責任感を持って自主的に行動できたかなと思います。

試合についてですが一回戦の山形第一中学には46対5で敗れてしまいました。しかし、最後まで全員が諦めずフォワード5人が死ぬ気でボールを出し、バックスはそのボールをつないで後半のラストの方で1トライとることが出来ました。チーム全体で取った価値のある1トライだったと思います。二回戦の滝沢南中学とは接戦をすることができ最終的には24対19で負けてしまいましたが実力差のあるチームに1トライ差まで食らいつくことができました。

やはり山形のグラウンドに立った時は今までとは違う特別な試合なんだという実感があつたし、北海道の代表として他県と戦うという貴重な経験ができたと思います。この経験を高校でもやっていくラグビーに活かすのはもちろんのこと自分が人間的に成長する糧にしたいです。三年間ラグビーをやってきて精神的に学ぶことが本当に多いスポーツだと実感しました。

ラグビーとは少し話が変わりますが今回の遠征で東北の震災の様子を始めて目の前で見ました。今までニュースで見ても実感が湧きませんでしたが高く積みあがった瓦礫を見たときは少なからずショックがありました。その反面空港周辺の復興は数ヶ月前まで水に浸かっていたとは思えないほどめざましく人間の団結力が驚かされました。

自分が札幌で何不自由なくラグビーや勉強出来るような環境にいることをありがたいと思わなくてはならないんだと感じました。